

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の実施状況および効果

(単位:円)

No.	交付対象事業の名称	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金額	実施状況	効果
1	小学校就学援助事業	臨時休業による保護者の負担軽減を図るため、経済的理由により就学が困難な児童生徒に対し、学校給食費相当額を補助	R2.4.1	R3.3.31	4,555,720	2,329,205	経済的理由により就学が困難な児童に対し、22,131食分の給食費相当額を助成	小学校臨時休業による保護者の経済的負担を軽減
2	中学校就学援助事業	臨時休業による保護者の負担軽減を図るため、経済的理由により就学が困難な児童生徒に対し、学校給食費相当額を補助	R2.4.1	R3.3.31	2,492,100	1,247,209	経済的理由により就学が困難な生徒に対し、9,693食分の給食費相当額を助成	中学校臨時休業による保護者の経済的負担を軽減
3	中小企業振興資金融資事業(新型コロナウイルス感染症対策)	事業活動に影響を受け、業績が悪化した中小企業者に対する早急な融資制度を実施	R2.4.1	R3.3.31	119,350,406	117,592,821	事業活動に影響を受け、業績が悪化した中小企業者に対する早急な融資制度を実施した。 (1)新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給金 (2)新型コロナウイルス感染症対策経営安定化資金利子補給金 15,682,299円(659件) (3)新型コロナウイルス感染症対策保証料補助金 103,668,107円(550件)	融資に係る利子および信用保証料の双方を全額補助したことにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて業績が悪化した中小企業者の事業継続を支援することができた。
4	緊急地域雇用維持助成事業(新型コロナウイルス感染症対策)	休業等により経営が悪化した中小企業における従業員の解雇を防ぐため、助成金等を実施	R2.4.1	R3.3.31	16,032,231	15,796,136	新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化した中小企業主における従業員の解雇を防ぐため、次の取組を行った。 (1)新型コロナウイルス感染症対策緊急地域雇用維持助成金 国から企業に支給される雇用調整助成金に、市が1/20の上乗せを行った。 ア 交付件数 28件(12事業者) イ 交付額 114万2,231円 (2)雇用調整助成金活用促進補助金 企業による雇用調整助成金の活用を促進するため、申請事務に社会保険労務士の支援を受けた際の経費を補助した。 ア 交付件数 227件(103事業者) イ 交付額 1,671万5,000円	令和2年度においては、従業員を解雇しなかった事業主には15,000円を上限に国が100%支給していたが、従業員を解雇した事業主には80%しか支給されなかった。こうした事業主に対し、市が5%分を支給したことで事業者の雇用と事業の継続を後押ししてきたものと考えている。 また、雇用調整助成金の申請事務に社会保険労務士を活用した際の経費を支援したことで、申請事務に不慣れな個人事業主や中小企業主の申請を後押ししたことにより、多くの事業主が雇用調整助成金を受給することができたことから、こちらも事業者の雇用と事業の継続を後押ししてきたものと考えている。
5	広報事業(新型コロナウイルス感染症対策)	感染症の予防方法や各種支援制度の周知を図るため、啓発チラシの各戸配布、西条市LINE公式アカウント開設による情報発信	R2.4.1	R3.3.31	3,169,100	3,122,431	・チラシの作成および全戸配布(51,000部) ・LINE公式アカウント開設、感染症に関する情報等を配信	支援メニュー等のチラシ全戸配布や、LINEを使ったピーディーな情報配信によって、感染拡大期における市民生活の不安解消や、事業者の経済活動支援に寄与した。
6	予防事業費(新型コロナウイルス感染症対策)	感染予防対策として、3歳から中学生の子ども20枚/人、妊婦50枚/人のマスクを配布、消毒液等を社会福祉施設等に配布及び市所管施設の感染予防対策	R2.4.1	R3.3.31	45,246,868	44,580,551	全国で感染が拡大する新型コロナウイルス感染症について、子どもや妊婦への感染防止対策として、マスクを配布した。また、社会福祉施設の感染防止対策として、消毒液を配布した。 1 マスク:対象 3歳から中学生までの子ども、妊婦。購入数:大人用15万枚、子ども用11万枚。 2 消毒液:対象福祉施設等、4,012,200本	マスク、消毒液の配布により、新型コロナウイルス感染防止対策が充実し、市民の健康と生命を守ることに寄与した。
7	学校臨時休業対策事業(新型コロナウイルス感染症対策)	市内小中学校休校・給食中止に伴う既発注分の食材廃棄に対する補助	R2.4.1	R3.3.31	3,808,382	3,752,299	牛乳・パン納品業者に対し、発注済であった食材に係る運約金を支払った。	長期の学校臨時休業により影響を受けた学校給食関係事業者に運約金等を支払うことにより、学校再開後も安定的な食材調達を行うための体制を維持し、円滑な学校給食の実施が図られた。
8	常備消防一般管理費(新型コロナウイルス感染症対策)	救急活動時の感染対策のため、消毒液、ゴム手袋、防護服等の消耗資器材を整備	R2.4.1	R3.3.31	1,000,000	985,274	救急隊員等の感染防止のため、救急活動用の消耗品を配備した。 ＜主なもの＞ ・サージカルマスク・N95マスク 25950枚 ・感染防止衣 7500セット ・感染防止手袋 175200枚	使用数の多い救急活動用消耗品を配備し、救急隊員等の感染防止及び救急業務継続に寄与した。
9	交付申請取り下げ							
10	子育て世代応援給付金支給事業	小中学校等の休業等で影響を受けた子育て世帯に給付金により支援	R2.4.1	R3.3.31	135,547,556	133,551,448	対象 基準日5/31現在、中学3年生までの西条市に住所を有する(住基登録)児童(H17.4.2～R2.5.31に出生した児童)7,926世帯 対象児童13,504人に支給	新型コロナウイルス感染症の影響による小・中学校の臨時休業や保育園等の登園自粛等により、様々な負担を強いられている子育て世代への経済的負担の軽減を図ることができた。
11	小学校GIGAスクール整備事業	感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障する環境等を確保するため、生徒及び教員用タブレット端末等を市内全小学校に整備	R2.4.1	R3.3.31	134,101,836	132,127,018	児童用タブレット端末5621台、教職員用タブレット端末502台を整備し市内小学校へ配備した。	GIGAスクール構想の実現に向け、国のロードマップに則った児童生徒一人一台端末を整備し、公正に個別最適化された学びや創造性を育む学びの実現
12	中学校GIGAスクール整備事業	感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障する環境等を確保するため、生徒及び教員用タブレット端末等を市内全中学校に整備	R2.4.1	R3.3.31	64,617,894	63,666,314	生徒用タブレット端末2653台、教職員用タブレット端末263台を整備し市内小学校へ配備した。	GIGAスクール構想の実現に向け、国のロードマップに則った児童生徒一人一台端末を整備し、公正に個別最適化された学びや創造性を育む学びの実現
13	人事管理費(新型コロナウイルス感染症対策)	感染症による雇用情勢の悪化により影響を受けた方を対象に会計年度任用職員として任用する。また、感染症対策に対応する体制を確保するための会計年度任用職員を任用する。	R2.4.1	R3.3.31	3,234,592	3,186,959	会計年度任用職員任用:3人	新型コロナウイルス感染症の影響による失業者等の雇用確保に寄与した。 また、感染症対策に関連する業務を円滑に実施することができた。
14	情報ネットワーク運用事業(新型コロナウイルス感染症対策)	感染症拡大防止のため自宅待機が必要な職員が業務に従事できるようテレワークシステムを導入及びWeb会議システムを導入	R2.4.1	R3.3.31	26,292,816	25,905,621	テレワークシステムの構築、Web会議システムライセンス及び機器の導入	自宅待機が必要な職員が自宅でも業務を実施できるよう、テレワークシステムを導入し、また、移動をせずに会議を行えるWeb会議システムを導入することで、感染拡大防止に寄与した。
15	頑張ろう!小規模事業者・農林水産事業者応援給付金支給事業	感染症対策等により売上高の減少など影響を受けた小規模事業者や農林水産事業者に対し、事業継続等を支援するための給付金を支給	R2.4.1	R3.3.31	228,618,348	225,251,656	支給件数 2,214件	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う営業自粛、事業活動の制限等により、特に大きな影響を受けている小規模事業者及び農林水産事業者に対する事業継続等に寄与した。
16	災害対応備品等整備事業(新型コロナウイルス感染症対策)	避難所での新型コロナウイルス感染症対策に係る必要資器材を整備	R2.7.21	R3.3.31	8,986,368	8,854,031	避難所における感染症対策のため、必要な備蓄品を小中学校及び公民館等の市指定避難所配置した。 ＜購入した備蓄品＞ ・室内型避難用テント(256張) ・折りたたみ避難ベッド(513個) ・毛布(820枚) ・アルミロールマット(3,460個) ・フェイスシールド(2,000個)	コロナ禍における避難所対策として、必要な備蓄品を配置することで、避難者の感染拡大防止対策に寄与した。
17	地域消費喚起対策事業	営業自粛や消費低迷により地域経済が縮小する中、落ち込みの大きな市内小売り・サービス業に対応する消費喚起・消費活性化策を展開する	R2.7.21	R3.3.31	171,538,551	169,012,430	1 キャッシュレス・ポイント還元事業委託費 キャッシュレス決済事業者への委託により、決済額の一部(20%)をポイントとして消費者に還元し、消費活性化を図った。 (1)キャンペーン期間 令和2年9月1日～令和2年9月30日 (2)対象店舗等 931箇所 (3)決済総額 2億6,900万円(決済事業者による概算 対前月比215%) (4)事業費 4,182万1,348円 2 地域商品券発行支援事業費補助金 西条商工会議所によるプレミアム付き商品券発行事業の実施経費に対して補助し、市内の個人消費の喚起を図った。 (1)販売・利用期間 令和2年9月21日～令和3年1月31日 (2)取扱店舗 570店舗 (3)商品券発行数 190,000セット(1セット:プレミアム分500円を含む2,500円分) (4)商品券販売数 188,398セット (5)補助金交付額 1億2,983万8,660円	営業自粛や消費低迷により地域経済が縮小する中、落ち込みの大きな市内小売り・サービス業に対応する消費喚起や消費活性化が図れた。 1 キャッシュレス・ポイント還元事業委託費 キャンペーン対象店舗でのPayPay決済総額 2億6,900万円(概算値) 2 地域商品券発行支援事業費補助金 経済効果4億7,100万円
18	新型コロナウイルス感染症対策利子補給金積立金	「西条市新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給金」及び「西条市新型コロナウイルス感染症対策経営安定化資金利子補給金」に係る利子補給を継続的に行うため基金を造成する	R2.9.24	R3.3.31	109,447,000	107,835,256	「西条市新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給金」及び「西条市新型コロナウイルス感染症対策経営安定化資金利子補給金」に係る利子補給を継続的に行うため基金を造成した。 令和3年度末残高 71,390,453円 (臨時交付金相当額)	基金を造成したことにより、融資に係る利子を令和3年度以降も補助することができている。
19	庁舎管理費(新型コロナウイルス感染症対策)	市庁舎(本庁・総合支所)窓口での感染症対策として、飛沫防止パーテーションを整備	R2.9.24	R3.3.31	3,008,940	2,964,630	市庁舎窓口における感染症対策として、飛沫防止パーテーションを整備した。 ・整備枚数 570枚	市庁舎における窓口対応時の感染症対策等を徹底し、感染リスクの低減に寄与した。
20	公民館管理運営費(新型コロナウイルス感染症対策)	市内公民館のうち18館について、感染症感染拡大防止、予防のため和式トイレを洋式化	R2.9.24	R3.3.31	44,881,650	44,220,711	衛生面確保及び感染症対策の観点から、大便器の洋式化を実施した。	トイレの洋式化により蓋を閉めて水洗することが可能となり、飛沫による感染機会を抑制した。

21	保健体育一般管理費(新型コロナウイルス感染症対策)	市内小学校のうち2校について、感染症感染拡大防止、予防のため屋外トイレの男女共用を男女別化、和式トイレを洋式化で再整備	R2.9.24	R3.4.7	29,902,000	29,609,684	衛生面確保及び感染症対策の観点から、トイレの男女別化を行い、大便器の洋式化や照明・手洗い水栓の自動化を実施した。	照明、手洗いの水栓を自動化することにより、接触による感染機会を抑制した。
22	幼稚園管理運営費(新型コロナウイルス感染症対策)	市内公立幼稚園のうち2園について、感染症感染拡大防止、予防のため和式トイレを洋式化	R2.9.24	R3.3.31	907,500	894,136	衛生面確保及び感染症対策の観点から、大便器の洋式化を実施した。	トイレの洋式化により蓋を閉めて水洗することが可能となり、飛沫による感染機会を抑制した。
23	保育所等管理運営事業(新型コロナウイルス感染症対策)	市内公立保育所のうち5施設について、感染症感染拡大防止、予防のため和式トイレを洋式化	R2.9.24	R3.3.31	2,861,360	2,819,223	保育所における感染拡大防止及び予防のため、和式トイレの洋式化を実施した。 ・対象箇所数 5施設5箇所	トイレの洋式化により蓋を閉めて水洗することが可能となり、飛沫による感染機会を抑制した。
24	病院事業会計負担金:補助金(新型コロナウイルス感染症対策)	市立病院の感染症拡大防止、予防のため、和式トイレの洋式化及び空調設備の整備	R2.9.24	R3.5.31	31,101,400	30,932,203	市立病院の感染拡大防止、予防のため、次の設備を更新整備した。 1 周桑病院各所トイレ改修工事 総額5,109,500円 ・工期R2.12.22～R3.3.19 2 周桑病院本館1病棟ナースステーション空調更新工事 総額6,380,000円、工期R2.12.24～R3.3.19 3 周桑病院病室空調更新工事 総額19,611,900円 工期R3.1.25～R3.5.28	トイレ、空調の工事により、院内環境が向上し、新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐことができ、市民の健康と生命を守ることに寄与した。
25	総合体育館管理運営費(新型コロナウイルス感染症対策)	災害時の避難所となる市総合体育館の感染症拡大防止、予防のため、空調設備の機能向上を図る	R2.9.24	R3.3.31	64,680,000	63,727,506	災害時の避難所に指定されている市総合体育館の空調設備は老朽化により機能が著しく低下しており、コロナ禍における夏季の大規模災害時に対応できる備えとして不十分のため、機能向上を図るため更新及び新設をした。 ・1階アリーナ:据え置き型空調8台(更新) ・2階観覧席:チラー交換(更新) ・トレーニングルーム天井型空調2台(新設)	コロナ禍における災害時の避難所対策として、また、通常利用時にも、空調設備を更新及び新設することで換気を促進させ、利用者の感染拡大防止を図ることができた。
26	個人番号カード等交付事業(新型コロナウイルス感染症対策)	マイナンバーカード取得申請時の感染症拡大防止、予防のため、マイナンバーカードオンライン申請補助端末を導入	R2.9.24	R3.3.31	2,103,860	2,072,878	マイナンバーカードの普及促進を図っている中で、交付数は増えている。受付時の窓口混雑を緩和するため、申請時来庁方式、出張申請受付方式を取り入れ、積極的にマイナアシストを利用した。	マイナンバーカード申請に係る来庁者の待ち時間が短縮されたことで、人が密集せず、来庁者の感染拡大防止に寄与した。また、出張申請先でも申請時間が短縮されたことで密集化を防ぎ、来庁者以外でも感染拡大防止に寄与した。
27	光ファイバ網整備事業(新型コロナウイルス感染症対策)	市内未整備地域に民間事業者が新たに敷設する光ファイバ網整備費用への補助	R2.9.24	R4.3.30	103,195,992	103,195,992	高速インターネット通信環境が未整備の地域に対し、光ファイバケーブル網を整備した。	「新しい生活様式」への対応として、情報通信技術を活用した働き方改革や教育ICTの推進に寄与した。
28	光ファイバ網整備事業(新型コロナウイルス感染症対策)	市内未整備地域に民間事業者が新たに敷設する光ファイバ網整備費用への補助	R2.9.24	R4.3.30	11,335,008	11,335,008	高速インターネット通信環境が未整備の地域に対し、光ファイバケーブル網を整備した。	「新しい生活様式」への対応として、情報通信技術を活用した働き方改革や教育ICTの推進に寄与した。
29	自治体サービスプラットフォーム実証事業(新型コロナウイルス感染症対策)	ICTを活用した自治体プラットフォームを構築し、地域ポイントの付与による消費活性化の実証及び域内循環の仕組み構築	R2.4.1	R3.3.31	52,189,007	51,420,458	住民活動と経済活性化を目的とし市内での消費活性化につなげるための地域ポイント制度を、さらに域内経済活動の活性化を図るため、域内で循環する仕組みの構築を目指し、次の取り組みを進めた。 ・協力店舗への測定機器設置 ・事業活性化イベントの実施 ・ボーナスポイントの追加 ・域内循環モデルの検討・作成	機器設置、イベントの実施ボーナスポイントの追加により更なる事業参加、経済活動の活性化に寄与した。あわせて、今後の取組のもととなるモデルの検討をすることで、更なる経済活性化を目指した仕組みの構築に寄与した。
30	休日夜間急患センター事業継続支援金(新型コロナウイルス感染症対策)	感染症の影響により、受診患者数が大幅に減少している市の救急医療体制拠点施設・休日夜間急患センターの事業継続のため支援金を交付(住民の日常生活を維持するために緊急でやむを得ず支援を実施するもの)	R2.12.22	R3.3.31	36,000,000	35,469,855	診療収入が大幅に減少することにより、事業継続のための資金増額が必要となることが予想される休日夜間急患センターの事業継続のため、支援金を交付した。 1 対象:受託者(一社)西条市医師会 2 給付総額:3,600万円 3 給付日:R3.1.8 3,600万円	継続支援金の交付により、救急医療体制の拠点である同センターの運営を維持し、市民の健康と生命を守ることに寄与した。
31	体育施設感染症予防事業	感染症対策として避難所となる市内体育館等に大型冷風機を導入	R2.12.22	R3.3.31	15,422,000	15,194,892	災害時の避難所にも指定されている市内体育施設に、大型冷風機と小型冷風機を配置した。 ・大型冷風機を6施設に18台 ・小型冷風機を5施設に16台	コロナ禍における災害時の避難所対策として、また、通常利用時にも、冷風機を配置することで換気を促進させ、利用者の感染拡大防止を図ることができた。
32	公立学校情報機器整備費補助金	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) 感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障する環境等を確保するため、生徒及び教員用タブレット端末等を市内全小中学校に整備(No.11・No.12 国補助対象分)	R2.9.24	R3.3.31	1,116,500	550,275	GIGAスクール用スピーカー・カメラ(web会議用)小学校25校及び中学校10校へ各校1台ずつ配備した。	GIGAスクール構想の実現に向け、臨時休業等の緊急時に学校側と児童生徒とのやりとりが円滑に行えるよう遠隔対応機器を整備し、学校側からの遠隔学習機能を強化
33	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る)	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 市内小・中学校における感染予防対策として、教員・児童・生徒等用のマスク、消毒液、体温計等を整備	R2.4.1	R3.3.31	2,813,227	1,386,504	手指消毒液(4L入)85本、手指消毒剤(1L入)48本 非接触型体温計29本等を市内小・中学校35校に購入	小・中学校における感染予防及び、小中学校児童生徒の学びの保障
34	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る)	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) 市内小・中学校の学校再開後における感染症予防対策や学習保障に必要な消耗品等を整備	R2.4.1	R3.3.31	38,945,051	19,186,286	サーキュレーター460台、工場扇70台を市内小・中学校35校に購入。印刷機インク、コピー用紙等を市内小・中学校に購入。	小・中学校における感染予防及び、小中学校児童生徒の学びの保障
35	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 市内小・中学校の感染症対策として必要な消耗品、備品等を整備。また、GIGAスクールに対応するため、各学校に講師を派遣し教員研修を行うほか、教職員の同時配信によるオンライン研修を実施。	R3.4.1	R4.3.31	31,024,835	15,512,835	手指消毒液、印刷機インク、コピー用紙等を市内小・中学校35校に購入。ICT支援員を市内小・中学校に派遣。	小・中学校における感染予防及び、小中学校児童生徒の学びの保障。教職員のICT教育スキルの向上。
36	新型コロナウイルス対策営業時間短縮要請協力金支給事業①	【協力金事業】 R3.4/26～5/19の24日間を対象とした営業時間短縮要請に伴う協力金を支給する	R3.4.22	R3.8.24	288,245,785	230,938,785	1 要請期間 令和3年4月26日～5月19日 2 支給実績 支給店舗数:398店舗	要請期間中、市内飲食店での感染クラスターは発生せず、感染症の拡大防止に寄与した。
37	新型コロナウイルス対策営業時間短縮要請協力金支給事業②	【協力金事業】 5/20～5/31の12日間を対象とした営業時間短縮要請に伴う協力金を支給する	R3.5.20	R3.8.24	137,978,894	110,553,894	1 要請期間 令和3年5月20日～5月31日 2 支給実績 支給店舗数:398店舗	要請期間中、市内飲食店での感染クラスターは発生せず、感染症の拡大防止に寄与した。
合計						1,975,752,777	1,830,782,414	

※繰越事業を含む

※No.36・37は令和3年度事業であるが、当該交付金は令和2年度分。